

第3回越前町学校跡地利活用検討委員会（常磐小学校）

議事録

日 時 令和8年2月26日（木）
午後7時00分～7時50分
場 所 越前町生涯学習センター
2階会議室

次 第

進 行：事務局

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 議 事

進 行：委員長

(1) 校舎の利活用について

事務局説明：別添資料1による

委員長

まず、施設の名称。旧常磐小学校が、教育支援センターという位置づけをする中で、はばたき教室としての利用と内容、スペースのイメージというご説明をいただいた後、地域の活動に使うためのスペースのイメージの説明をいただきました。では皆さんからご意見やご感想をいただくんですが、まず最初に、今ご提案いただいた資料1についてのご質問・ご意見をいただいた後に、利活用の全体的な方向性についてご協議をいただきたいと思いますと思いますがよろしいでしょうか。

(異議なし)

では、資料1についてご質問・ご意見お出しいただきたいと思いますがいかがでしょうか。

委員

いろいろご説明いただきましてありがとうございます。ちょっとどんな動きをするのかなあ、と思いながら聞いていたのが、家庭科室ってやっぱ

り地域で何かイベントするときに使わせてほしいなと思うことがこれからきっとあるんじゃないかと思うんです。そういった時どうなるのかなと思うのがひとつお伺いしたいことなんです。

それから前回、わたくしお伺いしました、今ここにはばたき教室があるからこそ通えてるお子さん方がいらっしゃるんじゃないですか、ということをお尋ねしたと思うんですが、そのあたりはどんなのかなということをお教えいただけたらと思います。

委員長

スペース的なところで、色分けがされているところの、相互乗り入れという点についてはどうなのかというご質問だったと思うのですが、その点と、2点目はばたき教室についてということで、事務局よろしくお願いたします。

事務局

それでは1点目についてお答えさせていただきます。こちらの1階と2階の水色部分につきましては、先ほど申し上げさせていただきました通り、はばたき教室として主に利用するというスペースで確保させていただいています。例えば2階部分の家庭科室につきましては、はばたき教室の利用と重ならないという状況であれば、ご相談の上、利用については柔軟な対応が可能であると考えているところでございます。

事務局

2点目については私の方から答えられる範囲で申し上げます。今この場所にいるから来られる、そして場所が変わるとどうなるんだというご質問ですが、はばたき教室利用のお子さんっていうのは保護者の方の送迎が基本になっておりますので、物理的・距離的な問題はないのかなと思います。

委員長

1点目について確認させていただきますが、はばたき教室の利用者さんが、利用していない時間帯については地域の人も利用して問題ないというふうに理解すればよろしいでしょうか。

事務局

はい。

委員長

もう1つははばたき教室の利用者さんお1人おひとりに様々なご事情を抱えていらっしゃるということなので、どうなるのかというのはなかなか読めないところではあるんですけども、たぶん問題ないのではないかとご意見・ご回答があったんですがそれでよろしいでしょうか。

委員

もう1点よろしいでしょうか。そうなった時、例えばご家族様がね、送迎なさるようになったときに、今常磐小学校の運動場が貸し出されているわけなんですけど、たぶん子どもさんのスポーツクラブをされてらっしゃる

と思うんです。結構夕方とか送迎の車が目立っているなど、雪の日だったわけなんですけど、結構路上にも停めてらっしゃる方がいて、送迎が大変になるのかなど。今だったら駐車場がオープンでそんなに目立たないわけなんですけど、そういう送迎の車が目立ったりしないのかな、あるいは常磐小学校、裏は結構広いんですけど表は停めれる場所少ないので、そうだった時親御さんが大変じゃないのかなとちょっと心配になったところです。

委員長

そういったご心配の情報として承ってよろしいでしょうか。ご意見いただきましたと、また検討していただければと思います。外から入る階段というのもございますので、これから利用を始めてからも検討しなければいけないと思いますので、是非そういった部分も検討の中に入れていただければと思います。

委員

3階はどうするんですかね。3階はどちらの色も塗ってないんですけれども、もう使わないのか、どういう考え方なんですかね。

委員長

3階の他にも、白塗りで何も色がついていないスペースがあるんですが、それについてはどうなのかというご意見・ご質問なんですがいかがでしょうか。

事務局

冒頭でお話をさせていただいたんですけれども、この施設は基本的に教育支援センターという位置づけをさせていただきたいと思っております。水色に着色させていただいた部分につきましては、はばたき教室として主に活用するスペースとして区域分けをさせていただいておりますが、例えば3階の図書室はお子さんが読書の時間を持たれてる時もありますので、図書室の本を活用する場合があります。それから音楽室は、現在はばたき教室でトーンチャイムの鑑賞というイベントも行われておりますので、活用する場合もあるかなと思っております。ですが、現段階で毎日使うような場所としての位置づけはしていない、というところでございます。

委員長

ここをクローズして部屋として潰してしまうわけではなくって、メインの青色のところからはみ出す、緑色のところからはみ出す、というような利用も有りなんだというご回答でしたが、よろしいでしょうか。

委員

はい。

委員

1階で仕切ってしまうということになっているんですけれども、はばた

き教室として子どもさんみんな2階に上がっちゃうというのが、ちょっと使いにくくなるんじゃないかと思うんですけど。地区の人使ってくださいねって残してくださるのはありがたいんですが、はばたき教室として2階まで上がっちゃうっていうのが、必ず上がらなきゃっていうのもどうなのかなって思うんですが。もちろん子どもさんが体育館を使うこともあるわけでしょ。それはいいと思うんですけど、2階へ必ずっていうのもちょっとどうなのかなと思うんですけども。

委員長

2階の利用でいいのかどうかということなんですけれども、現在のはばたき教室の使い方も踏まえて、何か事務局でお考えがありましたらお答えいただきたいと思うんですがいかがでしょうか。

事務局

先ほどの説明の中で、2階は補習室・プレイルームというような活用をご提案させていただいているんですけども、はばたき教室は1対1で個別指導というのが基本となっていますが、例えば指導をする場合に教室を使う場合もあります。ひと教室広いということもありますけど、その中で中学校3年生の生徒さんがいらっしゃった場合には、集団で学ぶ場所として教室を利用することがあります。それは受験対応でもありますし、集団に慣れるということも含めて、実際の教室を活用することを踏まえまして、教室がたまたま2階にあるんですけども、2階を活用したいと。

それから、プレイルームとしての活用内容につきましては、教室ではあるわけなんですけれども、体運動、体慣らしと言いますかね。軽運動、なわとびなんかもある必要があるということで、こういった教室なんかもあるというふうに考えております。で、徐々に慣れてきましたら、体育館へ行ってバドミントンなんかをするというような、生徒同士の交流とかっていうのも活用があるわけなんですけれども、いきなり体育館に行くわけではなくて、まずこういった教室なんかを活用して、慣らしていくというような活用を現在考えております。

委員長

まず教室としての施設が現在2階にあるので、ということで2階を中心にしてというようなご説明だったかと思うんですが、それでよろしいでしょうか。

委員

いいです。

委員

これは地域の使い方としてですね、夜中、夜22時までとかでもかまわないんですか。

事務局

申し訳ございませんが、実際の運用と言いますかね、詳細につきまして現段階でこうしようというところまでこの委員会で詰める予定をしていないところなんです。地元の方がどういった活用の仕方をして、時間は何時まで、というような詳細につきましては、常磐地区の区長会長さんなんかと事前にご相談させていただいて、実際の運営に向けて進めていきたいと考えているんですが。そのような形でよろしいでしょうか。逆に投げかけてしまって申し訳ないんですが。

委員

分かりました。それともう1つ今の話に関連してるんですけど、金谷の公民館がですね、結構常磐地区の老人クラブとか、子供会とかっていうので皆さん使っているんですね。その辺りの住み分けというか、役割分担ということも出てくるかなと思うんですけども、それも併せて、今後の使い方の中で検討していくということではよろしいですか。

事務局

正直事務局といたしましても、地域の活用方法の仕方がどういったものなのか見えてない部分もありますので、あくまでも地域に活用していただけるスペースとして設けさせていただいておりますので、活用の仕方とかですね、利用状況なんかも踏まえまして、まず事前に区長会長さんと運営方針を詰めさせていただいたのちに、変更点がありましたらまた臨機応変に対応していきたいなというふうに思っております。

委員長

今委員さんからお出しいただいた、実際に地域住民が使いやすい施設になるのかどうか、というご心配やご提案だったと思うんですが、事務局からご説明があったことを確認させていただきます。これからどう使うか、例えば鍵をどうするのか、時間帯をどうするのか、申し込みはどうするのか。そういったことにつきましては、ここは方向性の検討であって、今委員さんから出されましたのは常磐の区長会長さんを窓口に何らかの運営委員みたいなもの、別組織の中で打ち合わせをしていただきながら、使っていきながらどんどん良いものにしていく。年次更新をしていくようなプロジェクトチームがあるかはわかりませんが、そういうところに委ねながら、使いやすいように、ということで私受け取ったんですが、そのイメージでよろしいでしょうか。

事務局

はい。

委員

ちょっと話の流れが変わるかもしれないんですが、こんなご意見がありましたということをお伝えしたいんですけど、前回の跡地利活用検討委員の後、もしかしたらお子さん方が通うかもしれない施設

になるかもしれないんだって、と話を子どもにした親御さんがいるそうなんです。子どもたちはズルいって言ったそうなんです。なんでかという、僕たち私たちは常磐小学校に通い続けたかった。通い続けたかったのに、朝日小学校に行くことになった。通える子がいるなんてズルい。と、言ったそうなんです。そういう意見があるっていうことも、子どもたちの中に常磐小学校に通い続けたかったのという思いがあるということも、お伝えだけさせていただけたらと思います。以上です。

委員長

貴重なご意見をいただきました。やっぱり思い出や愛着があって、親御さんもお子さんもっていうことで承ってくださればと思います。

委員

現在私は福寿会の会長ではないんですが、昨年朝日小学校の3年生の田植え、それから稲刈りですね、やりまして。常磐小学校の中を使うわけではないんですが、体洗ったり、いろんなものを洗ったり。それから、その前の年ですと、体育館からいろんなものを出したり、足踏みの脱穀機を体育館の外の壁へ貼り付けて脱穀をします。みんなでワイワイとやりながら。去年はなかったんですが、子どもたちがワイワイ駆けまわったりするという形で今までやっておりました。今年どうなるか分かりませんが、やるんですか。

委員

まあ、やるかな。

委員

やるんですか。やるそうなんですけども、まあ当然中にいらっしゃるお子さんらの邪魔にならないかなと思うんですけども、そこら辺をまた考えていただいて。利用する時はまたそういう話があるとは思いますが、頭の中に入れておいていただきたいなと思います。

委員長

今のご意見も利用する際の調整ということで承っておけばよろしいですかね。ありがとうございます。これからいろんな利用の仕方が想定できるのかなと思うのですが、それでは委員さんお願いします。

委員

前回ですね、こういったはばたき教室のようなものを考えていると。それは教育長の、私の私案やと、おっしゃったんですね。で、今回具体的に落としていただいたのはすごくいいですし、地域の利用もそんな広いスペースが必要とも思われないので、スペース的にもこんな感じで1階の右側だけということでもいいのかもしれない。けれど、さっきからの説明を聞いていますと、常磐小学校は今後は町の教育支援センターの建物になるんだと。子どもたちと顔を合わせるのもまずいのか分かりませんが、入り口

も別にして。いつの間にか建物が支援センターのものになって、一部、地域の人にも使わせてやるぞみたいな、言い方に聞こえるんですね。で、僕はことわざが好きやで、庇を貸して母屋を取られる、という言葉を出したのですが。なんか、これでどうやという説明かと思って来た時に資料を見て、これが決定のような説明でですね、地域も少し使うところあるぞみたいな、そういう説明に聞こえたんですが。これは常磐の、田舎の僻みかも分かりませんが、その辺はどうなんですか。これはもう決まりなんですか。

委員長

今回の協議の方向性についてのご質問だと思うんですけども、今回の協議、そして次回の会合に向けての行程をイメージして、今日はどこまで決めた方がいいのか。我々は次回集まって何をすべきなのか、プランみたいなものがありましたら教えていただいでよろしいでしょうか。

事務局

決してこれで決定というわけではありません。ですがそういうふうにお聞きになったのなら、申し訳ございません。わたくしの説明不足で大変申し訳なかったと思います。あくまでもこちらは、こういった使い方がしたいというご提案になりまして、決してこれで決定ではありません。前回の会議の中でも、教育支援センターという地元の方からのご意見もありましたし、事務局としての思いもありましたので、教育支援センターという趣旨で出させていただきました。また、地元の方からも地域の交流の場が欲しいというお声もありましたので、じゃあ地域の方が使えるスペースとしてどこで用意したらいいだろうと事務局で考えたときに、1階のこのスペースの方が使い勝手がいいんじゃないかということで、今回ご提案をさせていただいたところです。決してこれが決定というわけではございませんので、もし意見等ございましたら、またそれも踏まえて検討していきたいというふうに思っております。

委員

説明の問題かなと思うんですけども、体育館も使うんや3階も使うんやという話でね。地域のことをいつの間にか萎んだような気がしたもんですから。まあ、そんなにスペースがいるわけじゃないですから。スペースのことを言ってるんじゃないんですね、説明がですね、さっきも言ったような状態に急になったもんですから。そこが気になって言っただけです。

委員長

他の委員の方がいかがでしょうか。副委員長、何かお気づきになった点とか、ご感想とか、ございませんか。

副委員長

今いろいろお話しいただいて、今後ですね。あいさつで言おうと思って

いたネタを言うてしまうんですけど、昨年末、地元の方を中心に餅つき大会をされたということで、こういった形で活用される中で、また意見が出たら柔軟に対応していただけるのかなと思いますし、はばたき教室になりましたっていうところで、絶対にこの図面にあるスタイルを崩しませんということにはならないですね。そこだけお尋ねしてもよろしいですか。ずっとこの図面のスタイルを続けるとか、今後柔軟な対応をしていただけることはあるのかとか。

委員長

この方向性を決めたらずっと変えないのか、それとも、使っていく中でどんどん成長や変化をしていくようなグランドデザインみたいなのところについては、事務局としてはいかがでしょうか。

事務局

先ほどから事務局の方から話しておりますように、運用については今後の使用状況であるとか、あるいは内容等踏まえて、柔軟に話し合っていきたい、要望を取り入れていきたいと思っております。ただ一方で、こちらの方から何とかお願いできないでしょうか、とお願いしておりますのは、教育支援センターという教育施設なんですね。これは子どもたちの成長を支える、非常に公共性の高い目的の施設であり、当然そこには管理も含めてすべての責任が発生するんです。そういう意味で、そこに通う子どもたちの安全であるとか、あるいは個人情報なんかを守らなければいけない部分もどうしてもありますので、そののところをお願いしているのが、先ほどからご意見出ているように、急にこちらからの締め付けが強くなったというふうに聞こえてしまったことは非常に反省しており、申し訳なく思います。

ただ、教育施設として町が維持する以上は、無制限に開放していけるといって、それはちょっと違うかなというふうに思っております。その辺のところをどうかご理解いただきまして、越前町で不登校に困っているお子さんとか保護者の方々ですね、助けになるような施設にしたいと思っておりますので、何卒みなさまのご理解をいただきたいなと思います。

委員長

はばたき教室という部分として、幅広く柔軟に地域のニーズと合わせて運用していくというお答えだったと思うのですが、それでよろしかったでしょうか。

副委員長

はい。ありがとうございます。

委員

これ建物は書いてあるんですけど、グラウンドはどうなるんですかね。

- 委員長 グラウンドの使用について、図面の白い部分と同じなのか。または別のお考えなのか。そのようなプランはお持ちでしょうか。
- 委員 と言いますのは、これが別の管理となってしまうと、草が生えたり心配な点があるので。そこも責任もって管理してもらえるのかなというところ
です。
- 事務局 グラウンドにつきましても、施設と同じような位置づけになっておりますので、管理の方は町でさせていただく予定です。
- 委員長 グラウンドの方もセンターの一部として管理運用していく、ということ
でよろしかったでしょうか。
- 事務局 はい。
- 委員長 では、私の感想なんですけども、ネーミングってすごく大事ですよ。これ
から運用していくときに、あそこ行こうかとなった時に、何センターと呼ぶ
かによって違ってくるので。そういうふうなネーミングで見ると、教育支援
センターってどちらかというと特別支援のための施設というふう
に受け取っちゃうので、それでいいならそれでいいんですけども。支援
ってという言葉がすごくありがたい反面、先ほどもご意見あったように地
域の交流からちょっと特別支援の方に傾いているような感じがしますので、
もし何かほかの自治体さんのネーミングの仕方についても情報がありましたら
次回でも結構なので、お示しいただいたり、ご提案いただけるとあり
がたいと思います。要望としてお願いできればと思います。
- 他、委員様いかがでしょう。
- 委員 今まで具体的な姿がなく話し合っていたんですけども、事務局から具体
的な資料が出されたおかげで、皆さんから意見が出て、大体共通のイメー
ジを持つことが出来たのかなと思います。地域の方は地域として利用した
いですし、事務局の方は不登校の子の助けになるような施設にしたいとい
うことで、そういうところの擦り合わせが少し必要になってくるのかなと
思いますし、そうやって意見を出すことで近づいていけたらなという感想
を持ちました。
- 委員長 委員様いかがでしょうか。
- 委員 ずっと話を聞いてて思ったのが、うまく説明できないんですけども、

常磐小学校の跡地全体をひとつの塊というふうに表現して、その中に例えば教育支援センターがあり、地域住民が集える場所があり、例えばグラウンドで子どもたちが勝手に来て遊んでもいいようなスペース、体育館は一般町民からみんなが利用できるっていう、総称が必要なんじゃないかなと思います。うちの地区で、教育支援センター何々ってなって、一部貸してもらえんやって話をするよりは、器の大きいものの中にこういうものがあるよって言った方が、地域の人には説明しやすいし、利用しやすいんじゃないかなって思います。

もうひとつね、前回の時にほとんどの人が言ったのが、避難所としての活用をそのまま活かしてくださいと言ったはずなので、それが出てないのが非常に残念なんです。これだけのスペースがあるのなら、例えば常磐地区の人が避難してきてもいいような、備品とかそういうものをちゃんと揃えるスペースが出てくるんでないかなと思うんで、そういうものを揃える。これは行政側の責任として揃えていただきたいなと思います。

教育支援センター自体はとてもよく分かるので、進めていただいた方がいいかなと私は思います。せっきく学校という建物があるんですから。元居た子どもたちの思いも分かりますけど、このまま進めて行っていただければいいかなと思います。

委員長

施設としての位置づけ、それから地域住民の皆さんの理解のしやすさの点でご提案がありました。それと防災センターとしての機能についての充実をお願いしたいというご意見でございました。事務局からコメントございますでしょうか。

事務局

前向きなご意見ありがとうございます。避難所としての活用の件なんですけれども、冒頭でも触れさせていただいたんですが、基本的に体育館が避難所として指定されておりますので、その指定が変わらない限りは避難所としての機能はそのまま維持をして参りますし、また、体育館の前に防災倉庫がありまして、必要な備品等については防災安全課の方で備蓄をして対応できるようになっているということをご報告させていただきます。

委員長

今のご回答内容を踏まえて、この利活用検討委員会で検討した内容の答申というのをまとめていって、教育長様にお渡しする答申の中身については、そういうことも踏まえてこういう機能とこういう機能とこういう機能を使ってこの施設をリニューアルするというような、答申の中に防災のことも含めていただけるのかなというふうに、私は承ったんですけども、よろしくお願ひしたいと思います。

委員様いかがでしょうか。

委員

はばたき教室は今まで何年も、具体的に進めていますので、現時点として優先的に配置していくのは、当然だと思います。地域の方がこれからどのような形で使っていくのかは分からないと思うんですね。先ほどから出ているのは年に1回か2回の単発的な行事ばかりで、実際にはばたき教室の接点というのは平日の9時から14時なので、その辺で地域の方が平日出入りというようなことになると、いろいろ問題が出てくるのではないかなと思うので、擦り合わせていくことが大事なのかなと思います。

委員長

ご意見をいただきましたので、またよろしくお願ひしたいと思います。ということでみなさんからいろいろなご意見をいただきながら、この資料についての検討を進めて参りました。今後の使い方、または、今後の運用の方法についてのご意見もすでにいただいております。今後のことについてここではなかなか答えが出ないと思うんですが、こういうことを運用のところで検討していただきたいとか、心配しているんだ、ということがございましたら、承っていきたいと思います。意見やご要望・心配事など今までのもの以外でお持ちの方がいらっしゃったらお出しいただきたいのですがいかがでしょうか。どのような角度からでも構いません。

委員

先ほどの避難所の話なんですけども、体育館を主に避難所としてイメージしてるんだという話をお伺いしたんですけども、私が能登に何度も行かせていただいて思ったのが、避難所は運動場だけじゃなくて、個別の教室がみんな避難所になってたんですね。ご高齢の方や障害のある方で配慮が必要なお子さんとかは、個別の教室があるからこそ生活ができていた方もたくさんいらっしゃるんで、万が一能登みたいな地震があった時には全体が避難所にあるんだというイメージでいただけたらなというふうに思っております。

委員長

防災センターのご要望をいただきましたので、備蓄とかいろんなことをご担当の課が計画いただいているのではないかと思いますので、お伝えいただけたらなと思います。

委員

先ほど委員さんがおっしゃっていた、よく金谷の公民館を利用させていただいてるんですってお話なんですけど、私たちもよく子どもたちの集まりでお伺いさせていただいてます。金谷の公民館とっても居心地がいいんですね。なんでかなあって思うと、もちろん広いスペースもあるんですけど、畳のスペースがあるんですね。それで子どもたちすごく過ごしやすくて、いつも駄弁らせていただいております。そういったスペースがここにあるとありがたいなと思います。

5. 閉会

副委員長あいさつ

以上

出席者 9名

欠席者 3名

事務局 教育長 教育委員会事務局長 教育政策推進室長
企画振興課長 教育政策推進室長補佐 同主事2名